



第3回

FIG YS Asia and the Pacific Meetinと 国内におけるサポート体制について

Commission 11 Kazuaki Fujii
(Japan YSN)

1



アジェンダ

- 第2回 東京大会からその後
- 第3回 ベトナム大会の準備
- 第3回 ベトナム大会について
- 今後のJapan YSN と課題について

2



3



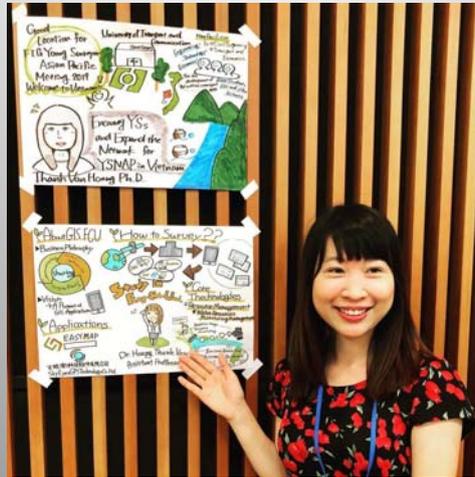
東京大会での成果

- FIG Conference in Hanoiでの青年大会開催へのバトンを渡す
- 国内でのFIG YSNについての関心度を高める
- JFSのプロモーション
- 学生の参加
- 次回大会以降への関心度を高める

4



バトンを渡す



5



FIG YSNの参加者 JFSのプロモーション



6



学生の参加

- 青山学院大学の学生が中心



7



ベトナム大会の準備

- コアメンバーチームの編成
 - マレーシア
 - フィリピン
 - ニュージーランド
 - 日本
 - ベトナム(主催側、スタッフ側)
- プログラムとハノイクルーズツアーの開催
- スポンサーの誘致

8



ベトナム大会について

- 石井さん、上原さん、藤枝さん、三本さん、渡邊さん、松崎さんの計6名



9



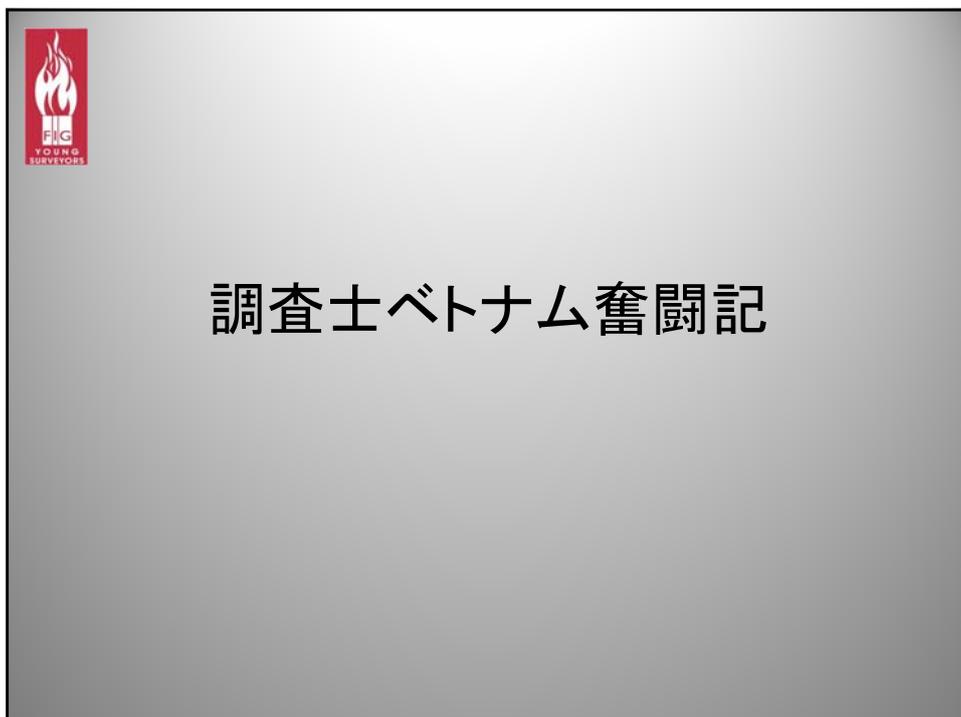
参加者



10



11



12



今後のJapan YSNの課題

- 開かれた勉強会にしていく
 - オランダ大会への勉強会が開催されている
 - 日本の制度を説明できるところから
- SNSの配信(国内外への配信)
 - 国内: 海外での活動事例の配信
 - 海外: 外国の技術者で日本で勉強したいYSへの支援
- 旅行としてのFIG Congress and Conference
- JFS の会員増加